

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【三津浜中学校】

<第1学年：「みつはまを学び、みつはまに学ぶ」>

1学期には、防災教育を行い、非常変災の際の地域の危険箇所について知り、地域の一員として大切なことを学ぶことができました。

2学期には、防災の観点から地域を巡る「防災めぐり」を行い、学んだ内容を地域ごとの防災マップにまとめました。三津浜地域の防災の課題を見て回り、改めて「自助・共助・公助」の大切を学ぶことができました。そして、小中連携教育の一環として、三津浜小学校と宮前小学校の児童を本校に招き、ポスターセッション形式で、学習内容の発表を行いました。「普段遊んでいる場所の危険なところを知ることができた」、「家の人に話して、家族で防災の意識を高めたい」といった児童の感想がありました。

学んだ内容を地域の小学生に発表する経験を通して、生徒自身と地域の防災意識を高めることができました。



<第2学年：「ふるさとみつはま」に学ぶ職場体験学習>

2年生は、これまでの学習で育まれた「ふるさとみつはま」への愛着や誇りを深化させ、地域や社会に貢献しようとする意識を高めようと、5日間の職場体験学習を実施しました。生徒は、三津浜地域をはじめ、松山市内各所の事業所を訪問し、様々な仕事を体験することができました。勤労体験を通して、働くことの意義ややりがいを学ぶことができました。

「割り算を教えた時、小学生の『分かりやすい！』との声をたくさん聞き、達成感と嬉しさでいっぱいだった」と、生徒は、働く喜びを感じていました。また、「働く中での責任やチームワークの重要性を感じた。将来の仕事選びに生かしていきたい」と、職場体験学習の学びを将来に生かそうとする姿勢が見られました。

